

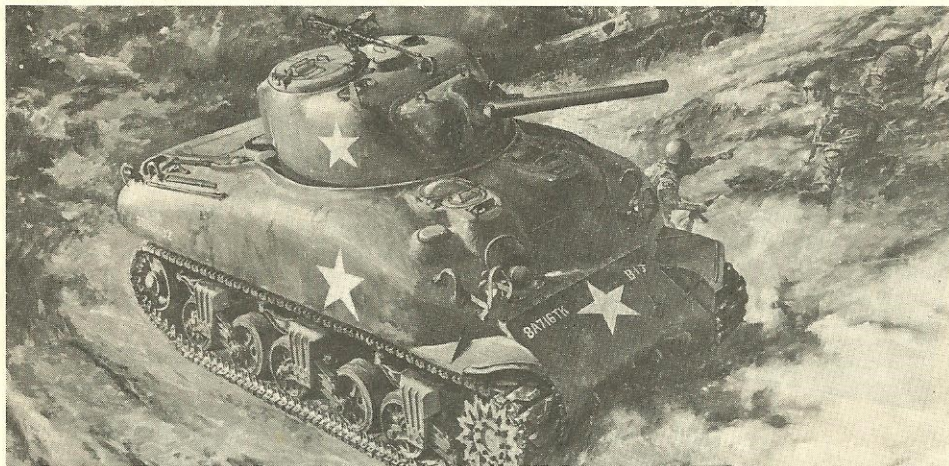
Nichimo

PLASTIC COLOR MODEL

Sherman

1:35 IDENTICAL SCALE SERIES ★ U.S. ARMY MEDIUM TANK M4A1 75mm GUN

1:35完全スケールシリーズ★アメリカ陸軍M4A1中戦車シャーマン★組立説明図



《パーツリスト》

部品数の前に★印のついた部品は、リモコンのときには使用しません。

① パーツ ★印はシングル用部品

1	砲塔上部	1
2	" 下部	1
3	機械カバー・アダプター	★ 1
4	モーター	★ 1
5	電池接点核 (B)	★ 1
6	" (A)	★ 1
7	ボデー前板	★ 1
8	ボデー取付部品	1
9	電池受板	1
10	ロード・ホイール	2
11	アイドル・ホイール・シャフト	2
12	サポート・ローラー	6
13	スプロケット・ホイール (外)	2
14	" (内)	2
15	アイドル・ホイール	2

② パーツ

1	コーボラ (A)	1
2	ライト・ガード (B)	4
3	コーボラ (B)	1
4	アンテナ・ポスト	1
5	コーボラ撤回用部品	2
6	防弾棚	1
7	砲架 (B)	1

8	砲身 (A)	1
9	砲身ホルダー (B)	1
10	ベンチレーター・カバー (A)	1
11	砲塔部品	1
12	コーボラ・ハッチ (A)	1
13	" (B)	1
14	垂直懸架装置 (右・内)	3
15	" (左・外)	3
16	" (右・外)	3
17	" (左・内)	3
18	排気管取付板	1

③ パーツ パーツ

1	戦車兵 (A)	1
2	排気管	2
3	" (B)	2
4	クラウク	1
5	砲架 (A)	1
6	戦車兵砲	1
7	垂直懸架装置用スプリング (A)	6
8	" (B)	6
9	30口径ブローニングM.G.	1
10	50口径M2重機関銃	1
11	上部ボデー後部リアフティング・アイ	2
12	下部ボデー後部トイニング・フック	2
13	下部ボデー前部トイニング・フック	2
14	ベンチレーター・カバー (B)	2
15	操縦士・射手潜望鏡 (B)	2
16	" 潜望鏡カバー	2
17	" 潜望鏡 (A)	2
18	30口径ブローニングM.G.	2
19	ガン・マウント	1
20	砲架上リアフティング・アイ	2
21	砲架上リアフティング・アイ	1
22	上部ボデー前部リアフティング・アイ	2
23	砲塔前部リアフティング・アイ	1
24	砲塔潜望鏡カバー	3

25	砲塔潜望鏡	2
26	ハッチ潜望鏡 (A)	1
27	" (B)	1
28	" (C)	1
29	" (D)	1
30	アンテナ	1
31	マトック・ヘッド	1
32	標識灯 (左)	1
33	" (右)	1
34	ライト・ガード (A)	2
35	弾薬箱	1
36	機銃架	1
37	砲身 (B.75mm砲)	2
38	レンチ	1
39	シャフト・リング	★ 2
40	ライト (A)	★ 2
41	砲塔後部リアフティング・アイ	2
42	ライト (B)	1
43	スコップ	1
44	アックス	1
45	操縦士用ハッチ	1
46	前方銃手用ハッチ	1

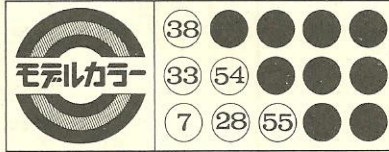
金属部品、その他のパーツ

1	ギア・ボックス	1
2	平ギア (A)	★ 3
3	平ギア (B)	★ 1
4	ピニオンギア	★ 1
5	ギア・シャフト	★ 2
6	電池接点金具	★ 4
7	スイッチ金具	★ J
8	スタッキング・ネジ (2.6×7ミリ)	★ 1
9	ビス (3×8ミリ)	1
10	カタビラ	2
11	ビニール・パイプ (3センチ)	1
12	アドハッチック (ボンド)	★ 1
13	転写マーク	1

《注意》部品を取り出した空袋は幼児がかぶったりしないように破りすて下さい。



このキットの塗装に使用するモデルカラーの番号です



□上段…多く必要な色 □中段…中ぐらい必要な色 □下段…少し必要な色

接着剤品質表示

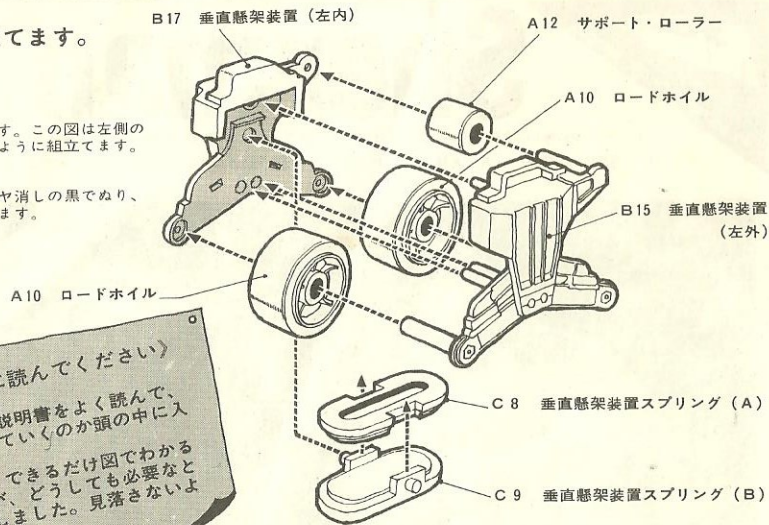
取扱いの注意	●幼児の手の届かないところに保管し、いたずらに遊ばし、接着剤以外に使用しないこと ●火気注意 ●有機溶剤が含まれているので、悪用して壁や床を汚すなど、くせになり健康を害することがあるので厳禁に扱わないこと
表示者	SZ-3000 SZ-3022

★部品を取りだした空袋は幼児がかぶったりしないように破りすて、下さい。

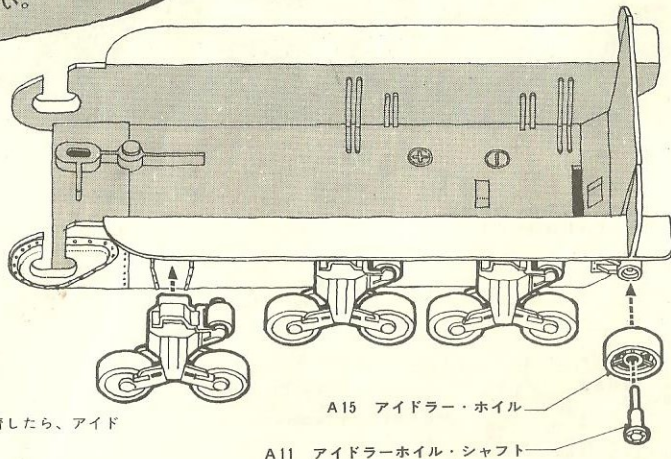
① 下部ボデーを組立てます。

垂直懸架装置を組立てます。この図は左側のものです。右側用も同じように組立てます。

《塗装メモ》
ロードホイルの外周をツヤ消しの黒でぬり、ゴムタイヤの感じを出します。



《組立てるまえに読んでください》
組立てる前に、説明書をよく読んで、どのように組立てていくのか頭の中に入れてください。
この説明書は、できるだけ図でわかるようにしましたが、どうしても必要なところを文で補足しました。見落さないように注意してください。



垂直懸架装置をボデーに接着したら、アイドラー・ホイルを組立てます。

A11 アイドラー・ホイル・シャフト

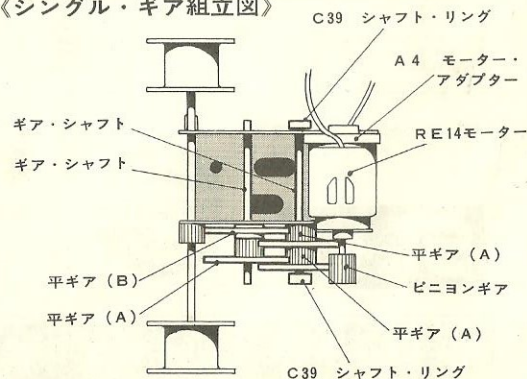
リモコン戦車のときは③～⑨の組立ては関係ありません。

《塗装について》

まず、色をぬるまえの準備として、ボデーや部品の油気をとるために、中性洗剤でよく洗ってください。洗ったら乾いた布で押しあてるようにして水気を取り、風通しのよいところでわかします。熱い火にあてると変形してしまいますから注意します。

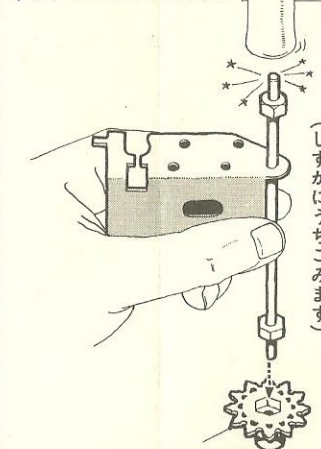
塗料はプラスチック専用のラッカー《モデルカラー》を使います。モデルカラーは目的に合わせて色ができており、それがツヤ消し、半ツヤ消しになっています。またツヤが消えるようになっています。モデルカラーには番号がつけられ、番号によって色がわかるようになっています。表紙の下モデルカラーの番号は、この戦車を仕上げるのに必要な色を示したものです。

《シングル・ギア組立図》



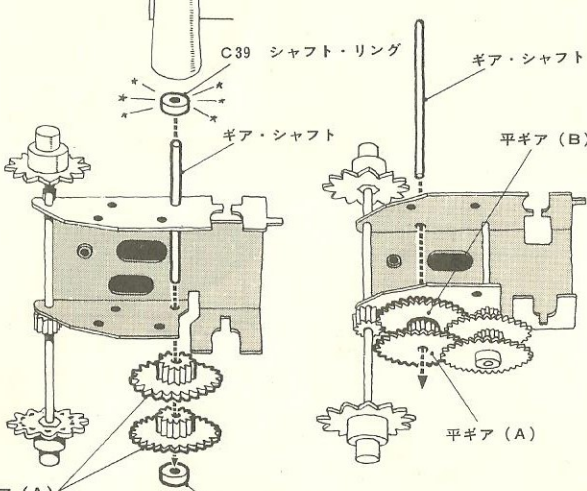
③ 《シングル戦車のギア組立て》

ギアのシャフトにスプロケット・ホイルをつけます。



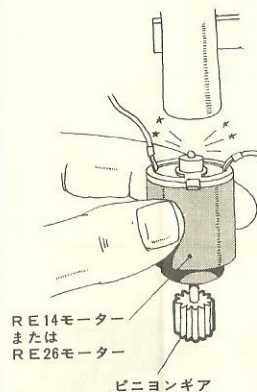
A14 スプロケット・ホイル (内)

④ ⑤ ギア・シャフトはさしこむだけです。



平ギア (A) C39 シャフト・リング

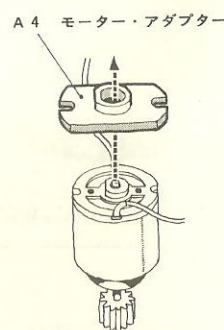
⑥



RE14モーター
または
RE26モーター

ビニオンギア

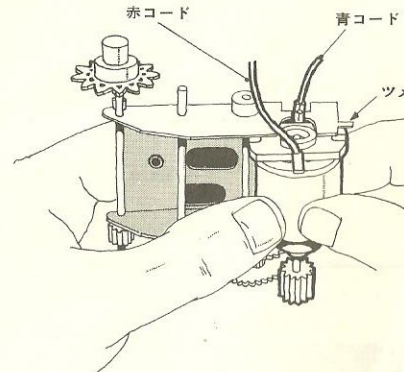
⑦



RE26モーターを使うときには、モーター・アダプターはいりません。

⑧

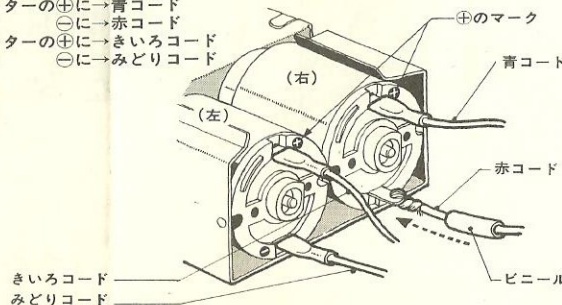
モーターはつよく押しこみます。



モーターをはめこんだらツメを折りまげて固定します。

《リモコンの配線》

右モーターの⊕に→青コード
〇に→赤コード
左モーターの⊕に→きいろコード
〇に→みどりコード



きいろコード
みどりコード

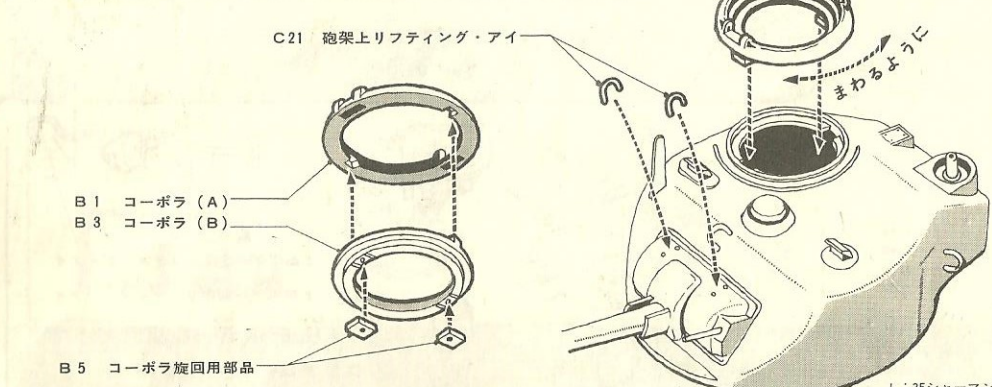
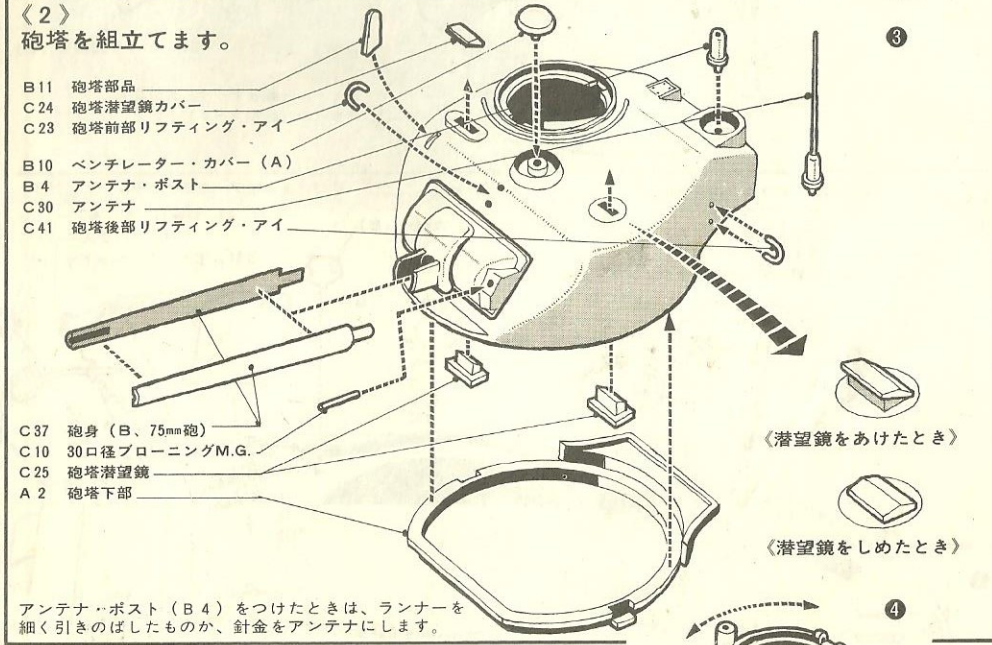
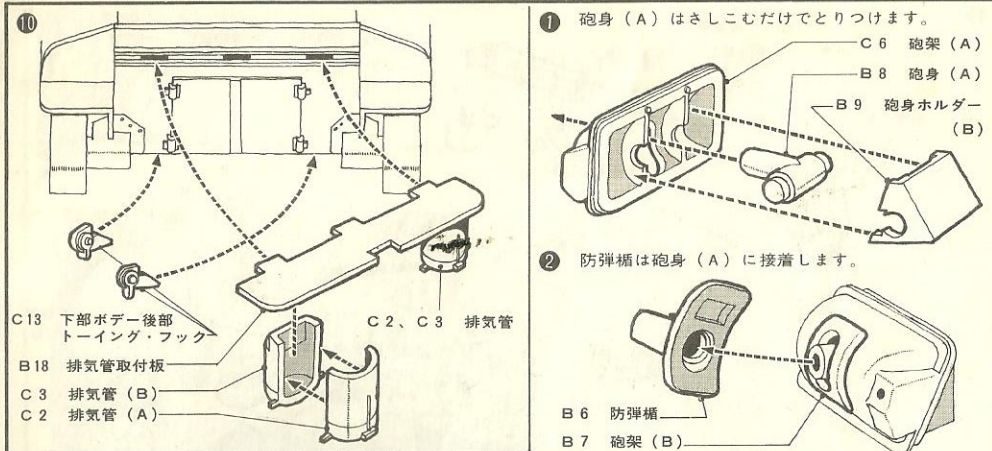
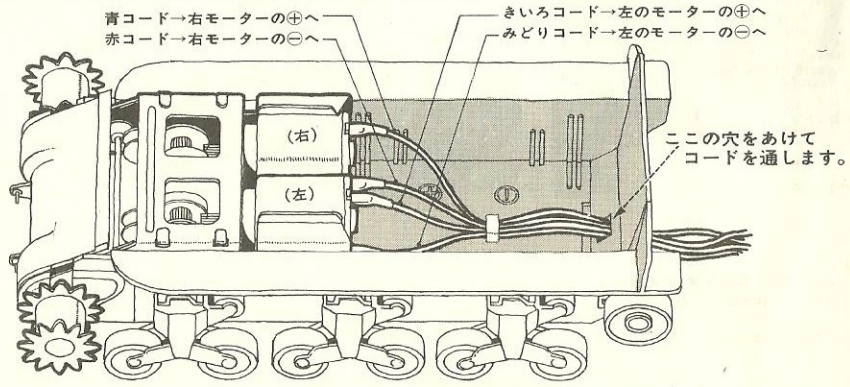
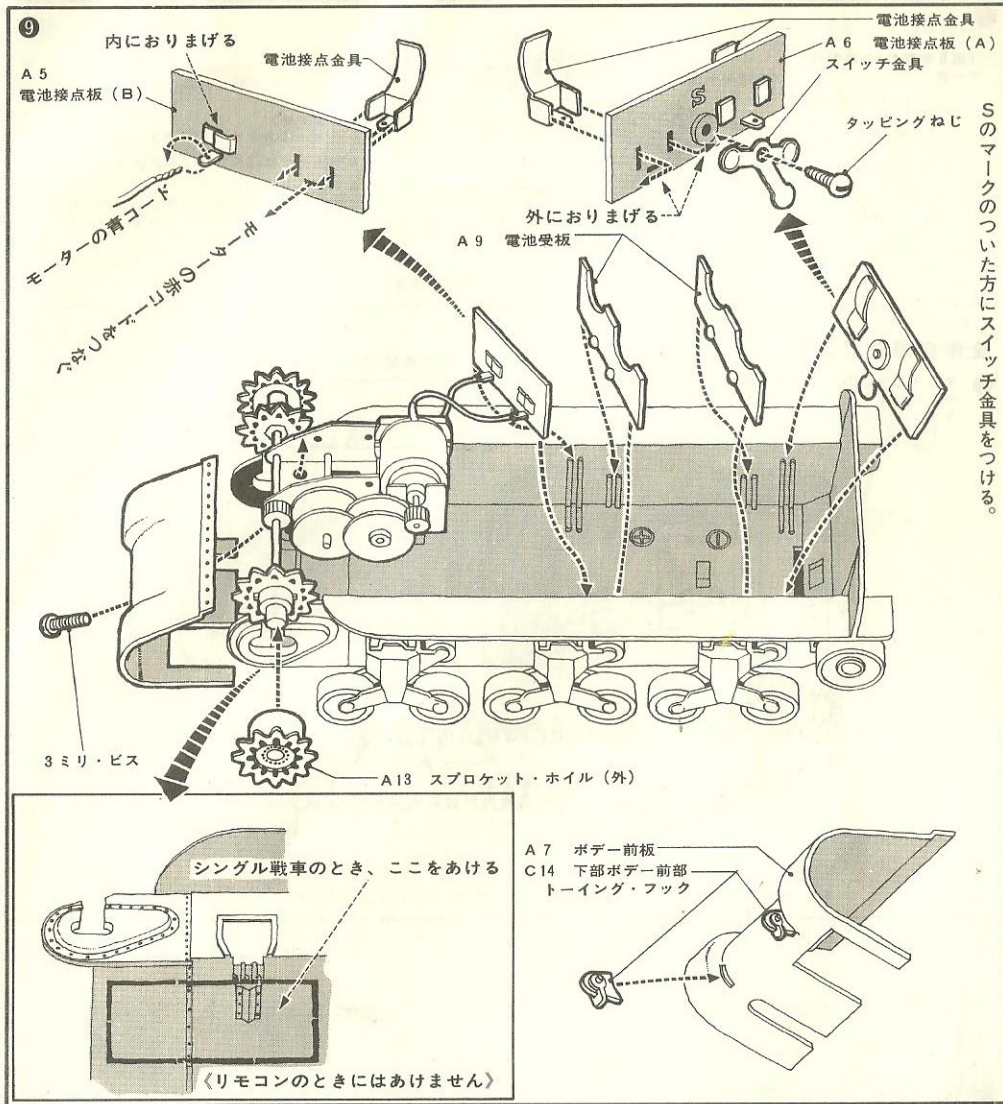
① リモコンボックスのコードを、ボデーの穴に通します。

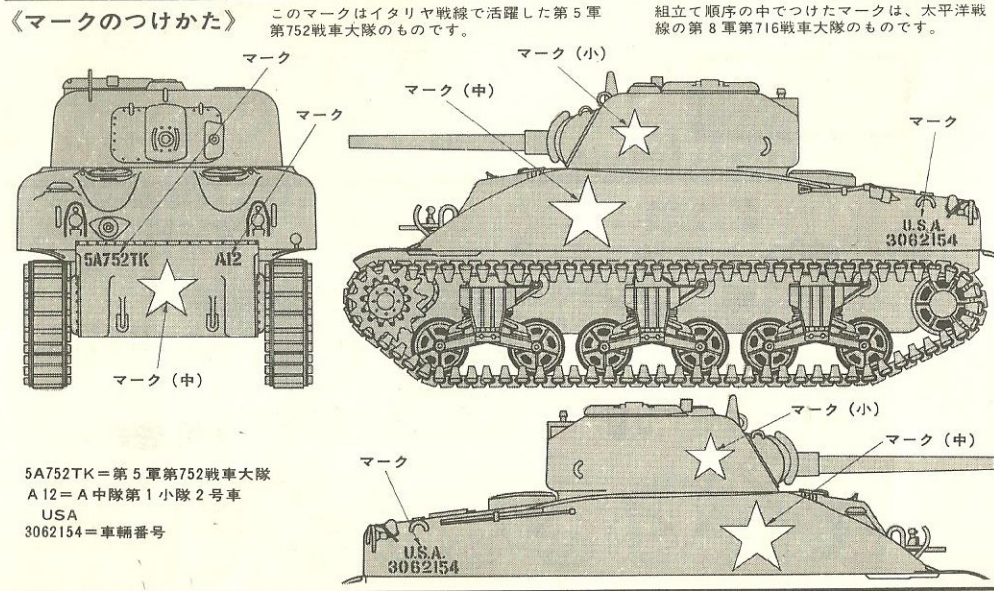
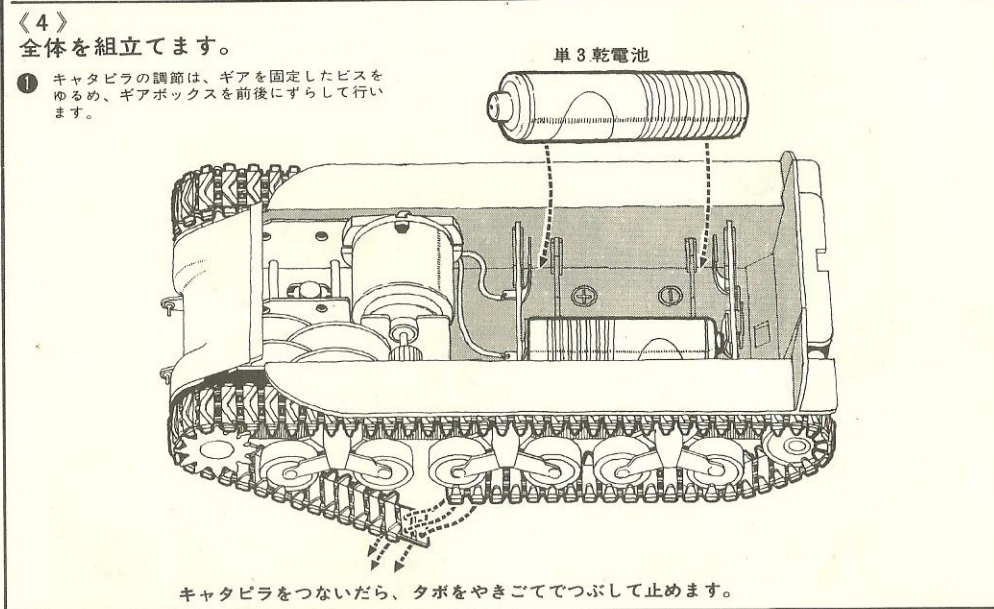
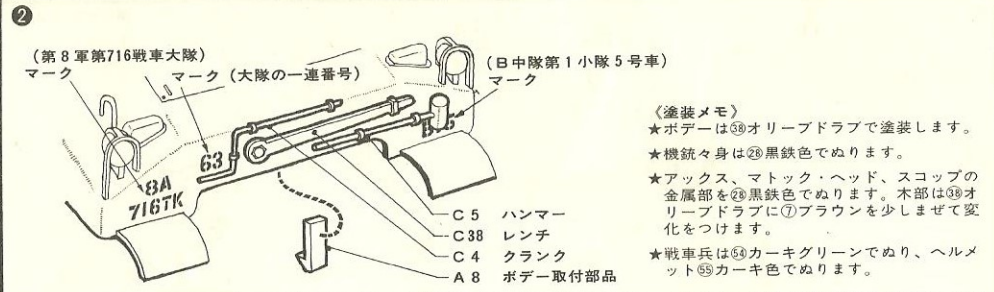
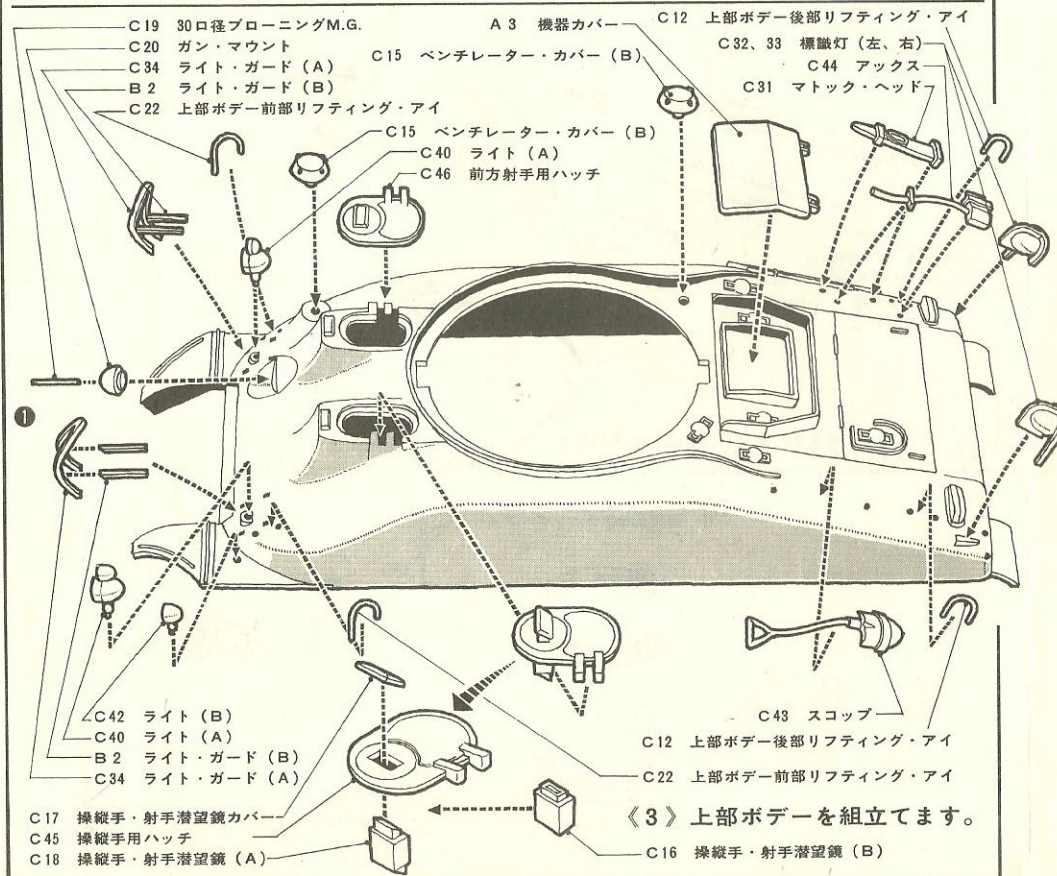
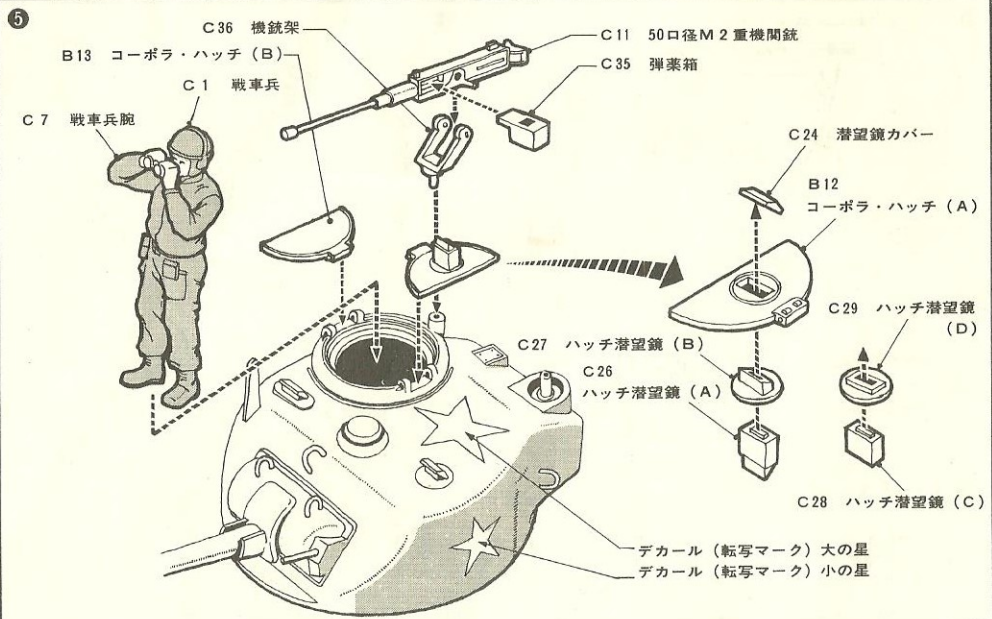
② コードは左の図のようにつなぎます。つないだところはビニールパイプでカバーします。

③ リモコン・ギアは、ボデー前板 (A7) といっしょに3ミリビスで止めます。

3センチ

ビニールパイプは4等分して使います。

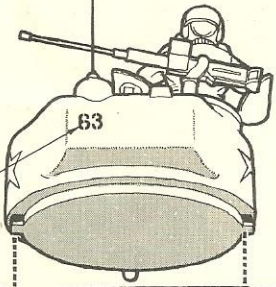




②

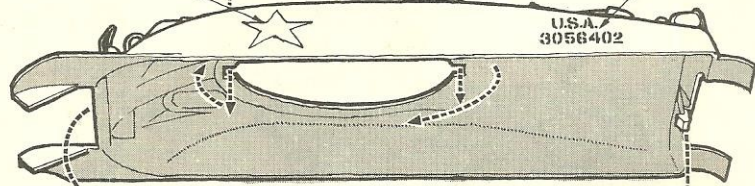
走らせないときは、電池を外に出しておきます。

- ① 上部ボデーの先端を、下部ボデー前板の下にさしこみます。
- ② 上部ボデー後部のボデー取付部品を、下部ボデー後部の排気管取付板のきりこみにかみ合わせます。
- ③ 砲塔は横に向けて上部ボデーの穴にさしこみ、半回転させて取りつけます。

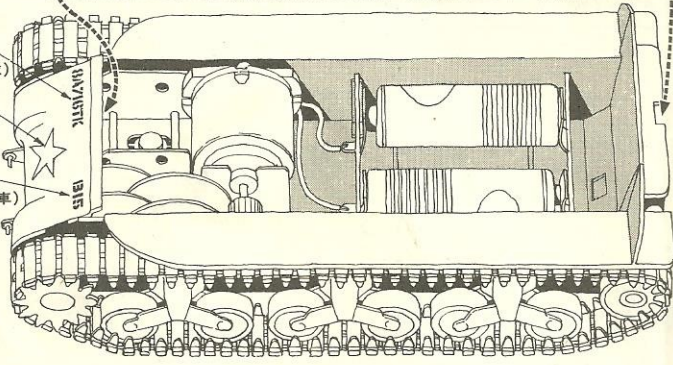


マーク
(大隊の一連番号)
マーク (中)

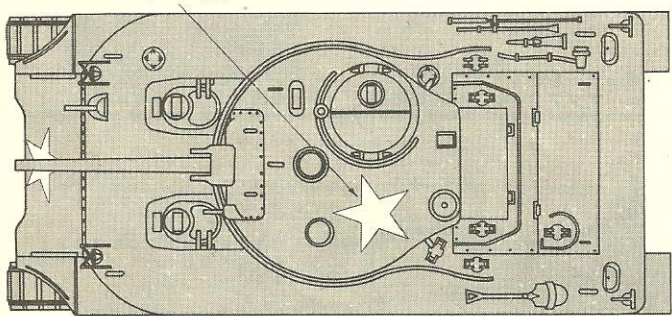
マーク
(車輛番号)



マーク
(第8軍第716戦車大隊)
マーク (中)
マーク
(日中隊第1小隊5号車)

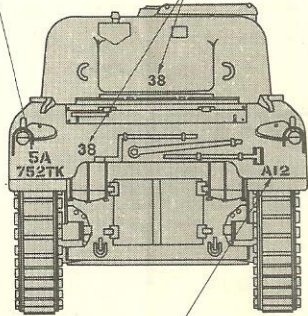


マーク (大)



マーク

マーク



マーク

《スライドマークについて》

マークは、転写するところの油気をよく拭きとってから貼ります。油気があると乾いてから、はがれてしまいます。また、水に長時間つけると裏面のノリがとれてしまいますから注意してください。

5 A = 第5軍
752TK = 第752戦車大隊
A12 = A中隊第1小隊2号車